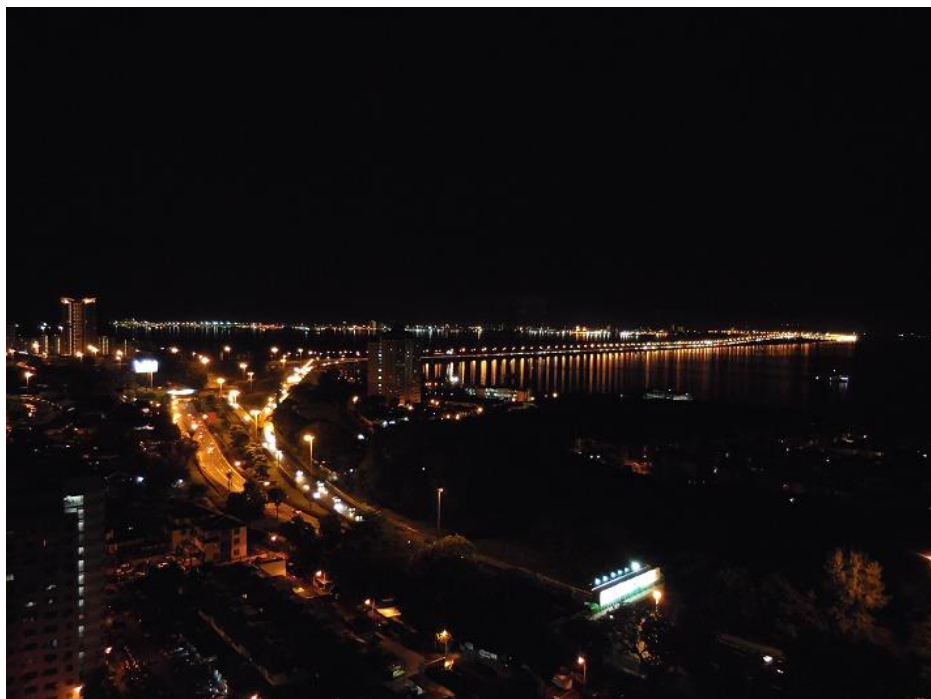


協定留学近況報告書



記入日	2015年 11月 7日
留学先大学	マレーシア科学大学
留学先での所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) <small>※学部等名(日本語): _____, (現地言語での名称): _____</small> <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他: _____
留学期間	2015年9月－2016年6月
明治大学での所属	国際日本学部国際日本学科____専攻 / ____研究科____専攻
学年(出発時本学での学年)	学部3年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 _____ 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

マレーシア科学大学では、様々な情報提供が Facebook を通して行われます。渡航前に留学生用の Facebook グループに招待され、空港からの出迎えリクエストの情報やオリエンテーションの詳細などが投稿されますので、Facebook アカウントを作成しておくことを勧めます。

大学の近くには Queen's Bay Mall という大きなショッピングモールがあり、イオンやダイソーが入っているので、たいいていの日本食や日本製品を買うことができます。よく海外には洗濯ネットを持っていくべきだと言われますが、現地調達できるので、持ってこなくても大丈夫です。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類:	申請先:
ビザ取得所要日数: (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用:RM 680
ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?	

具体的な申し込み手順を教えてください。					
大学にパスポートを一か月ほど預けました。					
ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？					
ビザ取得に関して困った点・注意点					
正式なビザ取得の流れとしては、日本国内でシングルエントリービザを取得してマレーシアに入国し、その後大学にパスポートを預けて学生ビザの取得という形になります。しかし、私の場合はシングルエントリービザの取得に必要な書類(マレーシア移民局からの許可証)が渡航までに間に合わず、シングルエントリービザを取得することができませんでした。マレーシアには旅行者として入国し、大学にパスポートを預けて学生ビザの手続きを行ってもらいましたが、正式な過程を経ていないためにRM500を払うことになりました。ビザに関してマレーシア科学大学側の対応が非常に遅く、渡航日の一週間ほど前になって、「手続きが長引いているため、観光ビザを使って入国してほしい」との連絡が来ました。					
II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)					
その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)					
荷物運送: 日本のように時間指定で配達してくれるという制度はなく、受取人が不在だった場合の再配達もしてくれない可能性が高いです。その場合、自分で配達事務所まで取りに行かなければなりませんので、日本から荷物を送ってもらう場合は、届け先の住所を大学の事務室にすることをおすすめします。					
III. 現地到着後のながれ					
1. 到着時の様子					
利用航空会社	シンガポール航空				
航空券手配方法	JTB ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	ペナン国際空港	現地到着時刻	午前 9 時 30 分		
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	20~30 分				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等					
バディーズと呼ばれる学生団体があり、渡航前に出迎えをリクエストすると学生が迎えに来てくれます。到着時間が近い留学生をまとめて大学まで送るので、他の留学生を待たなければなりません。					
大学到着日	8 月 29 日 12 時頃				
2. 住居について					
到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい	いいえを選んだ方: 月 日 から入居可能だった。			
	<input type="checkbox"/> いいえ				
住居のタイプ	<input type="checkbox"/> 寮	<input checked="" type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他()		
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他()		
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他()		
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input checked="" type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他()		
住居の申込み手順	大学側から教えられた仲介業者に連絡をとり、部屋やルームメイトの希望などを伝える。				

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？	
寮に住むことを希望していましたが、定員に達していたために入ることができませんでした。私は E-park というコンドミニアム（日本でいうマンションのようなところ）に住んでいます。3つの個室とキッチン、リビングがついた部屋を日本人3人でシェアして暮らしています。私の部屋は23階にあるので、毎日きれいな夜景を楽しむことができます。また、このコンドミニアムにはプールとジムがついているので、気軽に運動することができます。部屋は少し古さを感じることはあるものの、寮に比べると設備が整っています。家賃は月にRM1600です。	
3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9/1～9/5 までの5日間
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は？	キャンパスツアーや履修相談など。 最終日にはジャングルトレッキングとナイトマーケット観光がありました。
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月7日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？	
在留届をオンラインで提出しました。	
2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
USM Fees(学生証代や図書館利用代金等)RM420 をオリエンテーション期間中に支払いました。	
3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
開設していません。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
住居を借りる際の仲介人がインターネットや携帯を販売する人を紹介してくれたので、その人を通して家の wi-fi 契約や携帯購入を行いました。私は携帯本体と U mobile の sim カードを購入しました。プリペイドタイプのもので、料金は月に RM30 ほどです。U mobile は比較的新しい会社のため、Digi や hotlink に比べると電波のつながりが悪いかもしれません。	
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	
<input type="checkbox"/> 出発前に(月 日頃)	
<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input checked="" type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
<input checked="" type="checkbox"/> 到着後に(9月4日頃)	
<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input checked="" type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
登録時に留学生として優先されることは	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	
オリエンテーション時に、school of management と language 以外の学部で、授業の履修希望を紙に書いて提出します。授業が始まってから 2 週間の間は自由に授業追加したり、取り消しを行ったりすることができます。school of management と language の授業を履修するには教授のサインが必要なため、授業に参加してから履修届を提出します。	
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00	起床	起床		起床			
9:00			起床		金・土・日は 図書館で勉強、		
10:00	world religion	マレー語		マレー語	大学のイベント に参加、友達と		
11:00	world religion チュートリアル	マレー語	world religion	マレー語	遊びに出かけた りと週によって		
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	時間の使い方が 異なります。		
13:00			ASEAN チュートリアル	図書館で勉強			
14:00				図書館で勉強			
15:00			Malaysian studies	ASEAN			
16:00	ジム		Malaysian studies	ASEAN			
17:00			ジム				
18:00				coffee hour			
19:00		チャイニーズ オーケストラ		チャイニーズ オーケストラ			
20:00		チャイニーズ オーケストラ		チャイニーズ オーケストラ			
21:00		チャイニーズ オーケストラ		チャイニーズ オーケストラ			
22:00							
23:00							
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

マレーシア科学大学は、マレーシアのパナン島にあります。パナン島には電車がないので、交通手段はバスかタクシーになります。バスはとても安い値段で利用できますが、いつ来るかわからないというのが欠点で、バス停で一時間待つことも普通です。またマレーシアではバスの中はもちろん、建物の中も冷房が効きすぎているので、常に上着が必須です。

マレーシア科学大学(USM)のキャンパスはとても広く、リスやとても大きいトカゲのような生き物に出会うことができます。私はキャンパスから15分ほど離れたところに住んでおり、メインゲートから授業がある建物までも10分ほど歩かなくては行けないので、毎日が良い運動になっています。授業は英語で行われますが、訛りのある英語を話す教授、聞き取りやすい英語を話す教授がいます。チュートリアルという時間があり、授業に関する質問を受け付ける場というのが設けられているのが特徴的です。

USMでは様々なイベントを開催しており、これまでにFood FairとIndonesian cultural nightというイベントに参加しました。Food fairでは日本留学生とともに日本食を作って販売を行い、Indonesia cultural nightではインドネシアの民族衣装をまとうて、モデルとしてファッションショーに参加しました。留学生がただイベントに参加するのではなく、運営側にもなれるという点がとても良いなと感じました。このイベントを通して多くの人と知り合うことができました。

また、チャイニーズオーケストラという団体に入り、Erhuと呼ばれる中国の楽器を練習しています。このオーケストラのほとんどが中国系の学生のため、中国語が使われています。私は中国語を話せないため、常に通訳をしてくれる学生が側にいて英語で練習を見てくれます。ほとんどの学生が初心者なので、中国の楽器を演奏してみたいという人におすすめです。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

マレーシアでは、「共通言語としての英語」というものを感じることができます。キャンパス内にはマレー系、中国系、インド系の現地学生に加えて留学生もいるので、実に様々な言語が飛び交っています。そのような環境なので、英語が必然的に共通言語として使われます。しかし、みな英語が母国語でないために訛りがあったり、文法が間違っていたりします。それでもお互いに相手の意図を理解しようと真剣に耳を傾けてくれる環境があります。マレーシアの人々は穏やかでのんびりとした人が多いので、リラックスした環境で学ぶことができるのも良いところだと思います。

また宗教においても実に多様で、イスラム教、仏教、キリスト教など、様々な信仰を持った人々に出会うことができます。このように文化の多様性に富んだマレーシアは、授業だけではなく普段の生活からも多くのことを学ぶことができるのが最大の魅力だと思います。同じアジアに属する国でも、様々なことが日本とは違います。その違いに苦勞することがあるとは思いますが、そこから何かを学ぼう、楽しもうという姿勢が大事だと思います。